

すいた ファミリー・サポート・センター通信



クローバー

第74号
2022. 9

9月に入ってもまだまだ暑い日が続きますが、みなさん、お元気にお過ごしでしょうか？
これから台風シーズンを迎えます。再度、災害マニュアルに目を通して、安心・安全なファミサポ活動を行っていただくようお願いいたします。

災害時の援助活動について

☆いざという時はあわてず、安全を最優先にしましょう。

☆天災による当日のキャンセル及び活動時間の変更には、キャンセル料は発生しません。

★地震の場合

震度5以上の地震発生日は活動中止になります。翌日以降に活動する際には、避難場所を確認するなど、会員同士の連絡を丁寧に取り合ってください。

★台風の場合

警報発令中など、災害発生の危険度が高まるおそれがある時は、会員同士で相談の上、活動のキャンセルや活動時間の変更などを行ってください。



からだともほぐして、リフレッシュ！

ファミサポ交流会のお知らせ



コロナ禍で、ここ2年間交流会は開催できませんでした。自粛生活で筋肉の低下が指摘されています。今年度は“ヨガ・ストレッチ”に挑戦することにしました。その後、グループに分かれて交流します。保育はありませんが、子ども同伴大歓迎！ご参加をお待ちしています！（*先着15名になります）

日時：令和4年11月9日（水）
13時30分～15時30分

場所：夢つながり未来館

講師：健康運動指導士 上村 輝美氏

プロフィール

健康づくり・体力づくりを軸に、市の施設や公民館などで、健康体操教室を運営。てる坊企画主催。保健センター心の健康づくり事業、摂津市イキイキカレッジ体操科講師…など。

第一部 ヨガ・ストレッチ

上村輝美先生と楽しく体を動かして、肩こり・腰痛・ひざ痛の予防改善ストレッチをしましょう。

*持ち物：バスタオル（下に敷きます）
タオル、お茶など

第二部 グループ交流会

久しぶりの交流会です。日頃のファミサポ活動を振り返り、楽しいひとときを過ごしましょう。

申し込み締め切り：10月26日(水)まで

*新型コロナウイルス感染症の影響で中止・変更になる場合があります。



乳幼児の救急救命研修

救急啓発グループ
2022. 6. 9. (木)

コロナ禍で延期されていた乳幼児の救急救命講習会が開催されました。吹田市消防本部より救急啓発グループの方に来ていただき、13名の方が受講されました。救命の体験DVDを見たあとに、応急手当講習テキストに沿ってお話していただきましたが、印象的だったのは、『「救命処置」と聞くとすごいことをやるのかな？って思いがちですが、そうではなく、「応急手当」の延長なんです。「応急手当」というのは、すりむいたら絆創膏を貼る、熱が出たら冷やすというもの。その延長上の救命処置をぜひ知って実行してほしい、それで助かる命があります。』とのお話でした。



また子どもの事故については

- ◎湯船でおぼれる
 - ◎ブラインドのひもが首にからまる
 - ◎おもちゃをのどにつめる
 - ◎ベランダや自転車から落ちる
- が多いとのことで、どれも近くにいる大人が注意していたら防げますとのことです。

その後2グループに分かれて、実際に人形を使って胸骨圧迫、AEDの実践をしました。意識がなく、反応がなければ119番通報、そして呼吸がなければ救急車が到着するまで迷わず処置をしてくださいというお話がありました。(子どもは足の裏をくすぐって意識の有無を確認)



指が痛くて長く続けるのは大変！(子どもの場合骨折しないよう指推奨だが指が痛い場合は手のひらを使ってもOK)

AEDは難しいというイメージだったけど、きっちりわかりやすく説明してくれるからやってみると意外と簡単ですね

救命研修は2回目だけど、体の硬さの感覚を忘れてしまったので定期的にやりたい

想像以上に力があるし、自分の体ではないので、力かげんがわかりにくくて大変・・・でも実際やってみて感覚がわかった気がする



(※コメントは参加者みなさんからの感想です)
最後に、のどをつめた時の異物除去の方法は、乳児の場合はひざの上で背中をたたくことが有効と教えていただきました。

テレビで見たことあるけど、初めてやってみたので感覚を覚えておきたい

いろいろお話を聞かせていただき、成人、子ども、あかちゃんの人形を使っての実践も「実体験が必要だと思った。」「何回かやったことがあったが、定期的にやった方がいいと思った。」など参加者からの声もあり、有意義な研修会となりました。

研修会のご案内



【研修会日程表】今後新型コロナウイルスの感染状況により、中止になる場合もあります。ご了承ください。

開催日	開催時間	テーマ	講師
9月 8日 (木)	10:30~12:00	☆イヤイヤ期の子育て	のびのび子育てプラザ保育士
11月18日 (金)	10:15~12:00	☆絵本のある生活と子育て	絵本作家：徳永 満理氏
11月28日 (月)	10:15~12:00	★子どもの病気とけが	看護師：小野寺 芳子氏
11月28日 (月) (予定)	13:30~16:30	★乳幼児の救命講習	吹田市消防本部救急啓発グループ
12月 8日 (木)	10:15~12:00	★子どもの健康	小児科医：細井 岳氏
12月 8日 (木)	13:00~14:45	★児童虐待の現状と課題	家庭児童相談室 職員
1月26日 (木)	10:15~12:00	☆子どもの歯のはなし	歯科医：時實 千代子氏

- ※ 研修会場は、全研修『夢つながり未来館』です。
- ※ 研修会の参加には事前の申し込みが必要です。
- ※ ★印の研修会は援助活動するための必須講座です。未受講の援助会員及び両方会員は是非ご参加ください。(両方会員で保育希望の方は申し込み時にご相談ください。)
- ※ 『子どもの病気とけが』『子どもの健康』と☆印の研修は、のびのび子育てプラザとの共催講座です。保育人数の関係上、依頼会員の方は直接、のびのび子育てプラザに申し込んでください。(受付は概ね2週間前からです。)

『乳幼児の救命講習』は、少なくとも5年に1回は受講しましょう

『乳幼児の救命講習』3時間を受講すると、消防署から修了証が発行されます。その修了証には救命技能を忘れることなく維持向上させるために、「2年から3年間隔で定期的に講習を受けてください。」と明記されています。また、厚生労働省からも「援助を行う会員全員に対して、『乳幼児の救命講習』は少なくとも5年に1回の実施を！」と指導がありました。

いざという時に慌てず行動ができるように、繰り返しの受講をお願いします。



ほっこり♪癒されるひと言 ～活動報告書から～

援助会員宅で5歳男子の預かりのひとコマ。プラスチックの氷の上のペンギンを落とさないようにするゲームで、最初のじゃんけんでほとんど私が負けるので「ぼくがグー出すからAさんはパー出していいよ！ずーっとグー出すからね。」と、とてもやさしいMちゃん。

またある日のこと…保育園へ送ってのひとコマ。雨が少し降ってきたので自転車でむかいました。園に着くと、あまりぬれないように大きな木の下に自転車を止めると、「大きな傘の下にいるみたいだねえ～」と上の方をずっとながめていました。(かわいい♡)
(援助会員 Aさん)





活動報告書を FAXや電子メールでは？

以前から「活動報告書の提出は郵送ではなく、FAXや電子メールでさせてもらいたい」というご意見を聞きます。確かに毎月、活動報告書をファミサポ事務局に届けたり、郵送されたりするのは大変かと思います。いつも本当にありがとうございます。

しかし、活動報告書は個人情報扱いとなっており、報酬を支払う際には吹田市の財務規則により原本を提出する必要があります。

ご面倒ではありますが、続けて手渡しか、郵送でお願いいたします。(毎月、統計をとっているため、その月々の件数が必要です。やむを得ず、翌月分と一緒に送りたいという場合は、必ずセンターにその旨をお伝えください。)

まずはご家族で相談を！

事務局に初めての依頼の連絡をいただいた場合、その内容にそった援助会員を探し、見つければご紹介いたします。しかしその段階になってから、「祖父母に相談し、なんとかなった。」「夫が休みを取れることになったので必要がなくなった。」「いざ、お願いしようと思うと小学生の子どもが嫌がるので必要なくなった。」などという事が多々あります。その場合、条件をあわせていただいた援助会員にお断りの連絡をしないといけなくなります。このようなことがないように、まず事前にご家族でしっかり話し合ってからご依頼くださいね。

ファミサポ活動の再確認

◎ 依頼会員とお友だちです。報酬をもらいにくいので、1時間700円のところを半額にしてあげてもいいですか？



NO!! 割引や受領拒否等は、会員相互で混乱を招きます。ファミサポを利用する際は会則通り、センターで決めている基準をお守りください。

◎ 習い事のお迎え後、自宅まで送ってもらえれば、一人で留守番することは可能です。そういう依頼は大丈夫でしょうか？



NO!! 安心、安全の為、ファミサポ活動は大人から大人に手渡すことを原則としています。

活動時間は守りましょう



活動当日「9時からお願いしていましたが、行くのが早くなります。」とか「17時までお願いしていましたが、迎えが18時過ぎになりそうです。」等…

援助会員は、活動前は家を整え、活動後は他の予定をいれておられることもあります。

急な時間変更はできるだけ避けてくださいね。

すいたファミリー・サポート・センター

〒565-0824

吹田市山田西4丁目2番43号

吹田市立子育て青少年拠点夢つながり未来館
のびのび子育てプラザ内

Tel・Fax：06-6816-8500

<E-mail>

familysupport@city.suita.osaka.jp

開設時間：9:30~18:00(月~金)

緊急連絡先

Tel：06-6816-8585

のびのび子育てプラザ

Fax：06-6816-8588

